

1 学期分東久留米市学校給食運営協議会について（報告）

開催日時	令和6年 7月10日（水）午後3時00分～午後4時00分
会場	わくわく健康プラザ 1階 講堂
出席者	協議会委員：27名（欠席5名、付添参加2名） 事務局：教育部学務課
傍聴者	2名

【議事内容】

1 座長、副座長の選出

・東久留米市学校給食運営協議会設置要綱（以下、「要綱」という）に基づき、座長については委員による互選、副座長については、座長による指名をもって、次のとおり決定しました。

座長：教育部学務課長 田口 純也

副座長：小山小学校副校長 岩本 里美

2 学校給食運営協議会について

・要綱に沿って、東久留米市学校給食運営協議会の目的、協議事項、委員構成、任期、開催時期について説明しました。

3 小中学校給食の実施状況について

小中学校給食の実施状況について（小・中学校栄養士）

・小学校給食の実施状況について（調理方式や献立作成、調理作業について）、続けて中学校給食の実施状況について（弁当併用スクールランチ方式、献立表の見方について、予約の方法、調理場の様子、あたたかい献立の提供について）説明しました。

事故報告及びヒヤリハット事例報告（事務局）

- ・以下の点について報告しました。
- ・昨年度1年間で、食中毒の発生および異物混入はありませんでした。

・ヒヤリハット事例は、小学校で17件、中学校で7件でした。内訳は、虫6件、ビニール片5件、髪の毛7件、テープ1件、葉1件、洗浄不足2件、不明2件となっております。今後も食中毒や異物混入事故を起こさないために、また、事故に至らないヒヤリハット事例も限りなくゼロに近づけていく努力を継続していきます。

令和6年度東久留米市物価高騰等対応学校給食食材費補助金について（事務局）

・物価高騰等の影響によって、給食費の増額といった保護者の負担を増やすことなく、現状の給食の質・量を維持した学校給食を提供するため、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（国の補助金）」を活用した「物価高騰等対応学校給食食材費補助金」を令和5年度に引き続き、市から各学校の給食費会計に対して交付している旨、説明しました。

第14回学校給食栄養展について（事務局）

・本市の学校給食について広く市民に周知し親しんでもらうことを目的に、「食はたのしみ」～のぞいてみよう 学校給食の世界！～をテーマに、令和6年8月21日（水）（午前9時から午後4時まで）に、第14回学校給食栄養展を開催する旨をお知らせしました。

4 その他（懇談会）

小学校

（保護者委員）

・家では普段からよく給食の話をしています。子どもは給食が大好きです。地場産物のことや栄養のこと、給食レシピなど、給食だよりに掲載しているのでよく見えています。私自身は市内中学校で勤務しておりスクールランチを食べています。おかずは冷たいですがご飯は温かく、いつも美味しくいただいています。お気に入りメニューは高野豆腐の唐揚げです。

（保護者委員）

・娘は2年生です。冷凍みかんの歌がお気に入りです。給食はいつも美味しいと言っています。下の子は、幼稚園児ですが小学校給食の紹介があり、今から楽しみにしているようです。

（保護者委員）

・1年生の息子がいます。給食は美味しいと言っています。不思議ですが嫌いなものも給食だと食べられるそうです。好きな献立はメロンパンです。先日、第三小の試食会に参加しました。給食は小山小で調理したものが届いていますが、思ったより温かくてびっくりしました。

(保護者委員)

・子どもは3年生と4年生です。給食は大好きです。2点質問と報告をさせてください。1点目は、1年生の初めの頃に給食で見たこともないメニューに対して恐怖が多少あると聞きましたがいかがでしょうか。2点目は、他自治体の話ですが、給食が始まったばかりは良かったが、少し経つと食べるのが怖くなって食べられなくなったそうです。そんなお子さんもいることを知ってほしいと思います。

(事務局)

・給食はいろいろな食材に触れてほしいという思いがあり、旬の食材や今まであまり経験していない食材が出ることもあります。おいしく食べてもらえるように工夫して調理していますが、最初は慣れないこともあるかもしれません。

(保護者委員)

・子どもは5年生と2年生です。給食はよく食べていると聞いています。メロンパンが人気ようで、この間はおかわりじゃんけんを勝ち抜いて喜んでいました。2年生の子どもは食が細かったですが、給食がおいしくてよく食べるようになりました。成長したなと思い、給食のありがたみを感じています。

(保護者委員)

・子どもは4年生です。給食時間に放送が流れ、食材やメニューについて説明があるそうです。学校から帰ってきて放送についての説明を私にもしてくれます。また、おかわりは楽しみのひとつのようです。

(保護者委員)

・子どもは2年生です。食が細く偏食気味でしたが少しずつ食べられるようになりました。子どもはレバーのかりん揚げやジャンボ餃子が好きなようです。先日は学校でとうもろこしの皮むきをしてきました。家でも皮むきをしたり、その際に学習してきたことを私に教えてくれました。

(保護者委員)

・子どもは4年生です。給食は楽しみのひとつで、給食ポストがあり、お手紙を入れたらレシピが返ってきたと喜んでいました。以前に、他校で給食時間にホタテについての指導動画が流れたと聞きました。そういった取り組みは良いと思いました。

(事務局)

・昨年度、北海道森町よりホタテの無償提供を受け、小中学校の給食で提供いたしました。学校によって指導動画を流す取り組みを行っていることは存じております。

(保護者委員)

・子どもは1年生と3年生です。先日、給食で沖縄料理が出ていました。南町小の給食時間が短いと聞き、少し気になるのですがいかがでしょうか。

(事務局)

・時程は他校と変わらないと思います。給食時間では給食の準備・喫食・片付けを行っているので、4時間目の授業が延びたり、給食の準備に時間がかかると喫食時間が短くなることがあります。

(保護者委員)

・子どもは5年生と2年生です。食が細かったのですが食べられるようになりました。5年生の子どもはおかわりをよくしています。ジャンボ餃子や海藻サラダ、麻婆豆腐が好きです。

(座長)

・先日、他県でパン業者が撤退し、給食でパンが出せなくなってしまうというニュースがありました。現在学校給食では文部科学省が週3回以上の米飯給食の実施を目標として推進していて、各自治体ともそれに取り組んでおり、本市では週に米飯を4回実施しています。このような状況もあって、東京都内でも学校給食用の指定パン工場は減っているのが現状です。給食からパンが無くなることについてどのように感じられますか？

(保護者委員)

・牛乳との相性を考えるとパンはあったほうが良いと思います。

(保護者委員)

・子どもは揚げパンやトーストを楽しみにしているので無くなったらさみしいと思います。

(保護者委員)

・パンの提供回数が少なくなると、珍しいこともあってよく食べると思います。

(保護者委員)

・無くならないでほしいと思います。

(座長)

・調理受託業者の方からご意見いただければと思います。

(給食調理受託業者委員)

・皆さんの意見をお聞きし、良いところは伸ばし、直すところは見直していきたいです。これからも安心安全に努めます。

(給食調理受託業者委員)

・本日はありがとうございます。大きな事故なく給食の提供ができております。これからも安心安全に美味しさを加えて参ります。一点お聞きしたいのですが、給食室へのエアコンの設置について進捗があれば伺いたいです。

(座長)

・給食従事職員の方が涼めるスペース作りのために、小学校の調理校各校の食品庫にエアコンを設置しました。ここ2週間ほど異常な暑さが続いているので、この他にできないかにも引き続き検討して参りたいです。

(給食調理受託業者委員)

・この度は貴重な機会をありがとうございました。今日のご意見をもとにしてこれからも安心安全な給食提供に努めて参ります。

(給食調理受託業者委員)

・本日は貴重なお時間をありがとうございます。保護者委員の方から意見を頂いて、私たち受託業者の職員も育てていただいていると感じます。今後ともよろしくお願いします。

中学校

(座長)

・先日、他県でパン業者が撤退し、給食でパンが出せなくなってしまうというニュースがありました。現在学校給食では文部科学省が週3回以上の米飯給食の実施を目標として推進していて、各自治体ともそれに取り組んでおり、本市では週に米飯を4回実施しています。このような状況もあって、東京都内でも学校給食用の指定パン工場は減っているのが現状です。給食からパンが無くなることについてどのように感じられますか？

(保護者委員)

・家庭で時間が無いときなどにパンを食べることが多いので、給食のパンが無くても困らないと思います。

(保護者委員)

・子どもは、パンの日に喜んでいます。下の小学生の子どももパンが好きです。

(保護者委員)

・給食時間について、中学校1年生の子どもから小学校の時と比べて給食時間が短いと聞きました。食べる時間は確保されていますか。

(保護者委員)

・誤飲のニュースもありましたが、給食時間が短いことが要因であるとの見解もありました。

(座長)

・小学校では配食に約15分、食事に約20分、片付けに約5分といった40分の給食時間に対し、中学校では25分で準備から片付けまでを行います。配食にかかる時間がないので実際に食べる時間は小学校と大きくは変わらないと思います。

(保護者委員)

・好き嫌いがあるので子どもにお弁当を持たせていますが、今日の説明を聞いて食べさせてみたいと思いました。小学校に比べて残食が多いと聞いたことがありますが、実際にはいかがでしょうか。

(座長)

・中学生ということもあり、周りの目を気にして食べる量を減らしているような生徒も中

にはいるのではないかと考えています。一方、足りないという生徒もいて、中学校給食ではおかわりご飯を付けています。

(保護者委員)

・おかわりご飯があることを知りませんでした。

(保護者委員)

・飲用牛乳を抜くとカルシウムの摂取量は何パーセントになりますか。

(座長)

・小学校の発表においてカルシウムは50パーセントに設定しているとの説明をしましたが、他の栄養素の多くは1日の摂取目標の約1/3の量で設定しており、カルシウムは家庭での摂取が少ないことで高めの設定となっております。牛乳以外の物でカルシウムを摂取しようとする食材が限られてしまいます。新潟県のある自治体では米どころということもあってか、和食に牛乳は合うのかという話があがり一時期牛乳提供をやめましたが、献立が限られてしまい牛乳を再度提供することになったという事例を聞いたことがあります。

なお、乳糖不耐症の対応については、学校給食アレルギーマニュアルの改訂を現在進めており、併せて検討しています。

(保護者委員)

・子どもが牛乳を飲まず残しているので、牛乳なし選択ができるようになると良いと思います。

(保護者委員)

・家では牛乳を飲みません。給食で出ると担任の指導にもよりますが飲んでいますが、家では飲まない分、学校で強制的に飲んでくれると助かります。

(保護者委員)

・ミネラルについての研修を受けたことがあります。ミネラルの摂取も大事と感じましたがいかがでしょうか。中学生になると女子は月経などもあり貧血も心配です。

(栄養士委員)

・栄養素のそれぞれに摂取量が設定されており、献立作成の際は不足が無いよう気を付けています。

(座長)

・貧血については、中学校2年生を対象に貧血検査があり、授業において栄養士も指導に加わっています。

(保護者委員)

・スープ提供について、あたたかいスープが付くのはありがたいと思いますが、牛乳に加えてスープとなると水分が多くなれないか心配です。また、品数が増えて食べるのが大変にならないかと思っています。

(栄養士委員)

- ・スープの提供が開始しても、全体の品数は変わりません。また、汁物が付いて牛乳も付くのは小学校と同様になります。

(事務局)

- ・10月から11月にかけて、各中学校においてスープ提供の実地テストを行います。その後、保護者の皆様にも提供したいと考えておりますので、12月以降の試食会実施にご協力をお願いします。また、各中学校における実地テスト日程は、現在調整中ですので、今しばらくお待ちいただければと思います。

協議会の開催について

- ・次回の開催日程について学校を通じて通知をお送りします。
- ・欠席の場合はあらかじめ学務課にご連絡ください。その際は、代理の方の出席をお願いします。